

全国学生委員会



全国大学生協連
学生委員会
学生委員長：加藤有希
執筆者：同上

2024年1月6日-7日(土-日) 第1回全国学生委員会

概要

名称：2024年度 第1回 全国学生委員会
日程：2024年1月6日(土)-7日(日)
場所：杉並会館 + zoom

参加者

23年度全国学生委員会
瀬川(北海道) 山川(東北) 澤木・驛田・戸張・久野(東京)
高須(東海)・羽根・白崎(関西北陸)・四宮(中四) 儀満(九州)
高橋・鳥井・加藤・古橋・梅田・上木・中野・杉山・平間・中丸(連合会)
24年度全国学生委員会(現在の所属で記載)
西田(北海道)・笹木(東北) 田村・松井・山田(東京)・太田(東海)
大金・小澤・浦田(関西北陸)・谷地(中四)・小澤(九州)
加藤・中野・戸張・吉村・瀬川・伊藤・高須・久野・寺山・出口(連合会)

全国学生委員会とは
▶こちらをクリック!



01 24年度に私たちが 目指すことを考えよう

全国学生委員会方針

11月全国学生委員会に引き続き、全国学生委員会方針について協議しました。自分たちが頑張ろうと思っている方針になっているかを改めて確認協議し、各チーム(組合員が参加し協同する場づくり/これからの学びと成長/広報)で実施したいことを考えました。2月の全国学生委員会では各チームの年間計画を考えます。

漠然とですが学びと成長チームのところ、チームに限らず事業連合とのかかわりは大事にしたいなあと思っていました

大学の現状を話し合う場にもなると良いな。最近の学生はノートがデジタルで〜とか、新しく電子教科書の導入考えているけどどう思う〜みたいな

学生委員会インタビューができたのは大きな成果。東海でやったような語り合いチャネルを広めるのがやりきれなかった。

02 200名以上が集うそけん!

組合員活動研修セミナー2024

最終的に組合員活動研修セミナー2024には、70会員256名(運営抜き)が集うこととなりました。全国学生委員会では、企画書の確認をしました。獲得目標に沿った学びになっているか、今後の組合員活動をひっぱりみんなと交流すべき内容になっているか、提起とワークを踏まえて考えました。



03 ブロックの推進で 拡げよう、組合員の参加と協同

活動方針①組合員が参加し協同する場づくりの具体化

2月の全国理事会に向けて、組合員が参画する場づくりで3-5月期に増やしたい取り組みや推進のために各ブロックで行っていることを協議しました。全国理事会を受けて各ブロックでも今何を大切にしたいか協議し、具体化していきましょう!

- ◆年間を通しては新学期から繋がり続けよう
→新学期の企画・取り組みは、新入生が大学生協について知る機会になります。未来の組合員となる新入生(保護者)が、大学生協について理解・納得し大学生協の事を魅力的だと感じてもらえれば生協加入・その後の利用→運営参加という流れが生まれ、運営参加の魅力を感ずることができれば総代の選出にもつながります。新学期からの総代選出を見込むことは、その内容を含めて重要です。
- ◆早期から計画し、学習の場を皮切りにしよう
→総代の選出や総会・総代会準備を行うためには早期からの準備や計画が非常に重要になります。総会・総代会が○○大学生協のつとめとなるような場であってほしいか共通認識をとるために、学習の場をキックオフに計画的に取り組みましょう。

新入生や総代に大学生協の魅力伝えて年間を通じてつながろう!

+A 注目する取り組みとポイント

BKNEWSはこちら！

北見工業大学生協 「年末感謝祭」



全国の活動方針②：店舗(購買・食堂)

新年の抱負をテーマに川柳を募集している。また、400円以上のレシートを合計1000円分提示すると福引ができる取り組み。店舗利用促進に合わせて、組合員自身が健康で安全な生活を考えられる取り組みとなりました。

弘前大学生協 「工場見学・学習会」



全国の活動方針④：組織づくり

食べ残しなどを肥料化・飼料化する工場やRPF固形燃料製造の工場、生ハム工場を見学した。見学の前後で学習会を行い、見学前後でのリサイクルへのイメージの変化・深化を共有し、「これやる宣言！」を決めました。組合員の興味関心を出発点に環境問題に取り組めるきっかけづくりを行いました。

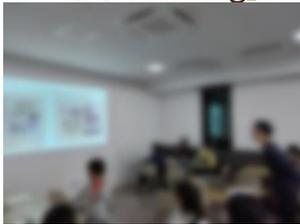
星薬科大学生協 「星一先生 生誕 150周年記念フェア」



全国の活動方針①：

大学とともに、店舗(購買・食堂)星薬科大創立者の星一先生 生誕150周年にちなみ、学生がデザインしたクリアホルダー・トートバッグなどを作成・販売。生協理事長からの「自分の大学の歴史を知ってほしい」という問題提起をきっかけに始まり、現役星薬生が参加する企画になった。

三重大大学生協 「総代Meeting」



全国の活動方針①：組織づくり

総代とともに購買・食堂や組合員センターなどについて要望を交流しました。さらに学生委員からリ・リパックの回収の現状が語られ回収率向上に向けて、総代とともに議論することができました。

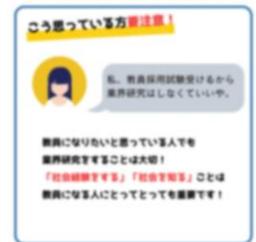
神戸大学生協 「実用食堂技能検定」



全国の活動方針②：店舗(購買・食堂)

神戸大学生協の管理栄養士のアドバイスをもとにいくつか献立を用意し、最もバランスの良い食事かを選択するものや、何を加えると栄養のバランスに偏りがなくなるかを問うものなど、組合員が栄養バランスについて考えることができるようになっている。

島根大学生協 「業界研究会」



全国の活動方針③：組織づくり

1~3年生に向けて業界研究や企業研究としての場を提供した。就職活動について不安を抱える組合員が不安解消できる場をつくることができました。

沖縄大学生協 「入学準備説明会」

全国の活動方針④：組織づくり

入学準備説明会の大学生活の紹介の中でPN!Okinawaに参加したことを紹介しました。入学後、大学生活で経験してみたいことの一つとして関心を持ってもらうことができました。

全国的に増えてきた?! こんな取り組み！

✳️100円定食：

大学や地域と協力して組合員に寄り添う取り組みが旺盛に行われていますね 🍴

✳️健康安全企画：

野菜の摂取量を確認、組合員自身の食生活を見直す取り組みが増えてきました 🥦

✳️店舗企画：

楽しく、利用促進につながる取り組みが沢山！一言カードや組声カードなどで、組合員とコミュニケーションを取りながら店舗づくりをすすめていきましょう！

次回の会議は
2月18日(土)です！